



鹿沼地区支部
支部長
松嶋 和子

新年がスタートし、早や1ヶ月がすぎてしまいました。皆様いかがお過ごでしようか?

今年は、いよいよ参議院選挙の年です。私たち看護師は、自分たちの社会的地位を確実なものにするために、国政の場での発言権・発言力を持たなければなりません。

我々の代表、「たかがい恵美子さん」を上位当選で送り出せますよう、皆様のご協力をいただきながら、共にがんばりたいと思います。



佐野支部
支部長
阿部 トメ

新年明けまして、おめでとうございます。今年は参議院選挙の年、たかがい恵美子さんを国会に送るためには、今から直ぐ行動しなければ、(何を)自分自身の足元から後援会名簿を集めること。毎月1人・2人と集め、選挙に確実(期日前投票)に参加していくいたくこと。それを見届けるのが支部長の大仕事と思っています。佐野支部は実行しています。



芳賀支部
支部長
三澤 美智子

あけましておめでとうございます。

今年は第22回参議院選挙の年です。われわれ看護連盟にとっても正念場の年であります。必ず!「たかがい恵美子さん」を国政の場に送ることができるように、会員ひとりひとりの力を結集して一人一票プラス二票の確実票で、頑張りたいと思います。



小山支部
支部長
武井 正子

新春のお喜びを申し上げます。

今年の干支は寅年、県連盟より当支部の方位がまさに寅年恵方の(西南西)方位に当たります。

恵方の力も借り県連盟が、期待した通り看護職員が一丸となり、小山支部の役割を果たしたいと思います。

私の新人の頃を思いおこせば今は、一目瞭然 制度も変わり勤務条件も政治のお陰で随分変わりました。これも一重に国政の場で、力強く社会に看護職の苦労を訴えて又、変えてくれた先輩達のお陰です。前回の参議院選の雪辱を果たすため全支部一致団結して力を出し切る様協力し頑張りましょう。



県北支部
支部長
菊地 由美子

新年のお喜びを申し上げます。県北支部は、那須脳神経外科HP、塩原温泉病院、黒須病院、那須中央HP、総会員数119名です。協力しない日頃活動をしています。

基礎研修を確実に行い、連盟への理解と会員数の増加を継続し一人一人が責任と役割をもってまず、自分の一票を!!と7月の参議院選挙に向けていきましょう。そして、皆さん当選の喜びを分かち合えるよう頑張ります。



獨協・石橋支部
支部長
石川 美知子

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、今年は「とら年」 獨協・石橋支部は、たかがい恵美子さんに向けて邁進中(*_*)

とらの様に勢いよく走りますよ。「看護の代表 たかがい恵美子 フレーフレー」しかし、やはり診療報酬は上げて欲しいし、看護師の待遇も上げて欲しいし、病院経営も健全でなければいけない とすると…がんばって下さいね。たかがいさん 私たちも精一杯やるぞー。



足利支部
支部長
八長 光代

新年明けまして、おめでとうございます。昨年は政権交代で政界も大きく変わりました。そんな中、今年は七月に参議院議員の選挙です。看護連盟にとっても厳しい状況の中の選挙ではありますが会員の皆様と共に、大きく、良い方向に向かってゆく年である様頑張りましょう。

一人一票プラス二票の目標に向い確実票の確保に向け看護職の代表として、「たかがい恵美子」を国会に送ることが出来る様に、支部としても看護職をはじめとし、家族、知人等にも支援していただき是非共、当選していただかなくてはなりません。自分達の足元から固め、皆で喜び合える様頑張りたいと思います。



自治医大支部
支部長
薬真寺 美佐子

平成21年は、100年に一度といわれる不景気に突入し、長年続いた自民党中央の政治から政権交代するなど激動の1年でした。そんな中で迎えた平成22年は第22回の参議院議員選挙があります。寅年の参議院選挙は投票率が高くなるといわれるので、寅年現象を力に変えて看護職の代表「たかがい恵美子」を国政に送ることを目標に「一糸乱れず」活動してまいります。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。